

令和5年度鹿児島県PTA活動研究委嘱公開喜界町大会

- 1 期 日：令和5年11月25日（土）
- 2 会 場：喜界町立喜界中学校体育館
- 3 研究主題

学校・家庭・地域の連携・協働を生かしたPTA活動の推進



【県PTA連合会会長
開会のあいさつ】

4 大会内容

- (1) アトラクション
- (2) 研究協議
- ア 実践発表

発表PTA	研究主題
喜界中学校PTA	学校・家庭・地域の連携・協働を生かしたPTA活動の推進 ～子どもと大人が共に学び合い高め合う姿を目指して～
喜界小学校PTA	学校・家庭・地域の連携・協働を生かしたPTA活動の推進 ～楽しみながら参加し、保護者間のネットワークを広げていくPTA活動～
早町小学校PTA	学校・家庭・地域の連携・協働を生かしたPTA活動の推進 ～家族と一緒に、小さなことからコツコツと～

イ 質疑応答

ウ 講評・指導助言

(3) 講演

ア 演題 「命輝くふるさと大島～社会参加活動を考える“きかい”に～」

イ 講師 前鹿児島市伊敷公民館長 河原橋 和博 氏

ウ 概要

長年に渡り、鹿児島県内の学校教育や社会教育に尽力された前鹿児島市伊敷公民館長の河原橋和博氏に講演していただいた。「人を一番幸せにする要因は質の良い人間関係であり、そのために大切なものとして社会参加活動（ボランティア）がある。特に大島地区は、故郷の人々との繋がりを大事にする活動に多く取り組んでいる。子どもたちや活動で繋がった仲間たちと共に経験した幸せや喜びを忘れずに、感謝溢れる社会こそ命輝く故郷になるのではないか。」と話された。



【アトラクションの様子】



【研究協議の様子】



【講演の様子】

5 研究大会のまとめ

喜界町において開催された本大会は、来賓をはじめ、会員等約140人が参加した。研究協議では、PTA活動を通して、家族間及び会員相互の絆や地域との信頼関係を深めることができたことや、活動内容の精選の必要性について発表された。

これからも、地域と連携を強化しながら、家庭・学校・地域が連携・協働した活動が更に発展していくように取り組んでいく必要がある。



【大会研究誌】